

款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
小事業名		市長会事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,062 千円		1,317 千円		80.6 %	17 円	一般財源 17 円		1,217 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,062千円

1 事業内容

(1) 全国市長会、東海市長会、愛知県市長会、西三河ブロック市長会、全国青年市長会、東海若手市長会の各会議・行事に出席し、意見交換、情報交換等を行いました。

区 分	内 容	開催地
4月26日(金)	第181回愛知県市長会議	田原市
5月16日(木)	第138回東海市長会議	小牧市
6月12日(水)	第94回全国市長会議	東京都千代田区
7月8日(月)～9日(火)	東海若手市長の会	岐阜県多治見市
7月16日(火)	西三河ブロック市長会議	みよし市
8月23日(金)	全国青年市長会総会	大阪府岸和田市
10月1日(火)	第182回愛知県市長会議	愛西市
10月10日(木)	第139回東海市長会議	三重県鈴鹿市
10月17日(木)～18日(金)	第86回全国都市問題会議	兵庫県姫路市
11月6日(水)～7日(木)	副市長セミナー	茨城県つくば市
1月20日(月)	西三河ブロック市長会議	岡崎市
1月23日(木)	東海若手市長の会	長久手市

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
旅費	市長会議等主な参加旅費	313,480円
負担金	全国市長会等負担金 [交付先]全国市長会ほか	748,200円

2 事業の成果

全国市長会をはじめ、東海市長会、愛知県市長会、西三河ブロック市長会、全国青年市長会、東海若手市長の会や各市長会主催の研修などへ出席し、市政の円滑な運営と進展に必要な協議や情報収集をすることができました。

作成課【経営企画部 市長公室】

事務事業番号

810105

市長会事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
小事業名		表彰事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,368 千円		1,505 千円		90.9 %	22 円	一般財源 22 円		1,573 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,368千円

1 事業内容

(1) 国による叙位、叙勲及び愛知県表彰条例に基づく表彰等の推薦等の事務を行いました。

また、11月2日に「文化の日記念式典」を開催し、市政の発展や住民福祉の増進に貢献された人及びスポーツや文化、芸術等の各種大会等で優秀な成績を収めた人に対して表彰等を行いました。表彰式終了後には市内在住の受賞者に演奏していただきました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	表彰審査委員会委員報酬(5人)	35,000円
報償費	表彰等記念品	659,237円
消耗品費	案内状、封筒、賞状筒、手提げ袋等	212,916円
印刷製本費	パンフレット、賞状用紙等	140,800円
賄材料費	ふるさと会館呈茶代	91,401円
通信運搬費	案内状郵送料、切手代	38,949円
使用料	会場使用料	68,510円
賃借料	会場装飾用菊借上料	100,000円

2 事業の成果

市民の皆様とともに市政に功労のあった方を労うことができました。受賞者等の演奏により式典に華を添えていただくことができました。

また、叙位・叙勲及び愛知県表彰条例に基づく表彰者の推薦等の事務を行い、これまでの功労者に対し、感謝の意を表することができました。



作成課【経営企画部 市長公室】

事務事業番号

810106

表彰事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
小事業名		庁舎維持管理事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
186,283 千円		203,748 千円		91.4 %	3,037 円	一般財源 2,913 円		163,794 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	78千円	0千円	7,482千円		178,723千円

1 事業内容

(1) 快適な庁舎環境を確保し、効率よく庁舎管理を行うため、民間事業者の専門的な知識や技術を活用し、保守・管理等を専門業者に委託しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	庁舎管理事務用消耗品費	10,558,159円
光熱水費	庁舎管理光熱水費	29,599,035円
修繕費	庁舎等修繕	6,334,449円
通信運搬費	庁舎管理通信運搬費	23,108,657円
保険料	全国市長会市民総合賠償補償保険料	1,259,833円
委託料	庁舎総合維持管理業務委託	54,477,590円
	庁舎緑地管理業務委託	7,678,000円
	庁舎案内派遣業務	3,569,823円
	庁舎常時清掃業務委託	9,211,400円
使用料	複写機使用料	2,685,271円
賃借料	駐車場用地賃借料	4,898,977円
工事請負費	庁舎外壁改修工事(週休2日)	25,883,000円
備品購入費	庁舎備品(会議室等椅子16脚、両袖机2台、テレビ1台、ロッカー2台)	2,112,960円

2 事業の成果

来庁者、職員等が安全かつ快適に庁舎を利用できるよう維持管理することができました。また、関係法令に基づいた設備点検等を実施し、庁舎を適切に管理することができました。

庁舎外壁改修工事を実施し、タイルの落下防止補修及びびびり割れ補修を行いました。

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810109
--------------	--------	--------

庁舎維持管理事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
小事業名		公用車・バス管理事業(繰越明許費を含む)						
施策の体系		その他						
		その他(体系外)						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
52,629 千円		57,002 千円		92.3 %	858 円	一般財源 821 円		40,984 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,266千円		50,363千円

1 事業内容

(1) 公用車85台及びバス3台の適正かつ安全な運行を図るため、車検・点検等維持管理を行うとともに車両の管理委託を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
燃料費	公用車燃料費	5,019,605円
修繕費	公用車車検・点検・修理費	7,528,012円
保険料	公用車損害保険料等	2,519,859円
	公用車自賠責保険料【繰越明許費】	64,370円
委託料	公用車及びバス車両管理業務委託	17,811,420円
使用料	リース車両使用料(小型電気自動車2台、電気自動車1台)	1,690,920円
備品購入費	公用車(ハイブリッド自動車4台、貨物自動車1台)	9,865,342円
	公用車(ハイブリッド自動車1台)【繰越明許費】	6,203,280円
公課費	自動車重量税	709,500円

2 事業の成果

車検・定期点検等の維持管理を適切かつ効率的に行い、公用車・バスを安全に運行することができました。また、車両の更新を計画的に行うことができました。

《ハイブリット自動車(アクア)》



《道路パトロールカー(プロボックス)》



作成課【総務部 総務課】

事務事業番号

810110

公用車・バス管理事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
小事業名		第三者委員会事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
280 千円		612 千円		45.8 %	5 円	一般財源 5 円		494 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		280千円

1 事業内容

(1) 第三者委員会である公平委員会、固定資産評価審査委員会、いじめ問題調査委員会及び行政不服審査会を開催しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	委員報酬(11人)	215,000円

2 事業の成果

(1) 公平委員会

職員団体の登録、勤務条件に関する措置の要求等について、審査等を行いました。

(2) 固定資産評価委員会

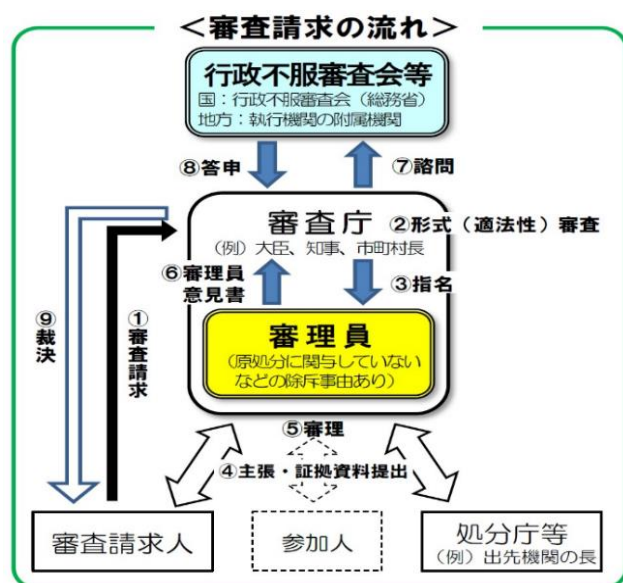
審査申出状況等について、審査等を行いました。

(3) いじめ問題調査委員会

みよし市におけるいじめの現状等について、審査等を行いました。

(4) 行政不服審査会

審査請求の概要及び審議の流れについて、確認を行いました。



作成課【総務部 総務課】

事務事業番号

810111

第三者委員会事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
小事業名		法規整備事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
14,238 千円		16,287 千円		87.4 %	232 円	一般財源 232 円		14,871 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		14,238千円

1 事業内容

(1) 市政の規範となる条例の改正等を行いました。また、法規集等の図書の追録を行いました。

《条例の改正等の状況》

区 分	条 例	規 則	規 程	要綱等	合 計
制定	0件	1件	1件	32件	34件
全部改正	1件	0件	0件	5件	6件
一部改正	33件	57件	19件	146件	255件
廃止	0件	0件	0件	7件	7件
合 計	34件	58件	20件	190件	302件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	法規集等の追録等に要した経費	5,267,662円
委託料	例規集システムデータ更新業務委託	3,300,000円
	顧問弁護士業務委託	924,000円
	訴訟(控訴)対応弁護士業務委託	770,000円
使用料	法令・判例情報システム等使用料等	3,393,456円

2 事業の成果

市政の規範となる条例、規則等の例規集のデータを年8回(5月、7月、8月、9月、10月、12月、2月、3月)更新し、職員がいつでも例規を参照できるように整備しました。

また、インターネットに登載することにより、市民に積極的に情報提供することができました。

法規集等の追録の加除を行うことにより、法令、通達、判例等の調査ができる環境を整備できました。

懸案事項に対しては、顧問弁護士への相談により、市の事業に関する法律上の問題点を的確に処理することで、事務事業等の適切かつ効率的な運営を図ることができました。(令和6年度相談件数:4件)

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810112
--------------	--------	--------

法規整備事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	01 一般管理費	
小事業名		平和推進事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,313 千円		1,386 千円		94.7 %	21 円	一般財源 21 円		1,185 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,313千円

1 事業内容

(1) 世界で核兵器が大きな脅威と不安をもたらす中、令和4年に「みよし市非核平和都市宣言」を行い、その理念をアピールし、市民とともに平和について考え、核兵器の廃絶と恒久平和の実現をめざし事業を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
旅費	中学生平和学習広島派遣引率	175,520円
印刷製本費	平和を紡ぐつどいチラシ、ポスター	86,900円
補助金	中学生平和学習広島派遣団補助金 [交付先]中学生平和学習広島派遣団	821,901円

2 事業の成果

市民の平和を尊び、幸せを願う心を育むため、市内中学生16人を広島へ派遣しました。また、9月に開催された「平和を紡ぐつどい」の際に中学生平和学習広島派遣報告を行いました。さらに、核兵器のない世界と恒久平和を願い「平和を紡ぐパネル展」を、サンライズ1階ギャラリーにて開催しました。

《中学生平和学習広島派遣、平和を紡ぐパネル展の様子》



作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810113
--------------	--------	--------

平和推進事業におけるSDGsの取組



款	02 消防費		項	01 消防費		目	01 災害対策費	
小事業名		自衛官募集事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
80 千円		83 千円		96.4 %	1 円	一般財源 - 円		80 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	80千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		0千円

1 事業内容

(1) 自衛官募集啓発品を作成し、自衛官の募集及び啓発を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	自衛官啓発資材	80,000円

2 事業の成果

随時、志願票の受付、地方協力本部への連絡調整、研修等を行いました。また、みよし安全安心大作戦において、募集ブースの設置及び装備品の展示を行うとともに、自衛官募集啓発品として、募集広告入りトートバッグを350個作成、配布し、自衛官募集啓発を行うことができました。

《募集広告入りトートバッグ》



作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	810170
----------------	--------	--------

自衛官募集事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	02 企画費	
小事業名		広域行政事務負担事務						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		広域連携の推進						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
550 千円		551 千円		99.8 %	9 円	一般財源 9 円		541 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		550千円

1 事業内容

(1) 矢作川水源基金水源林対策事業として、市内在住の小学生及びその保護者を対象に、森と水の関係・森の課題・森の面白さを楽しく学習できる「親子で行く森林体験バスツアー」を開催しました。

尾三地区自治体間連携推進会議を開催し、本市、日進市、東郷町、豊明市及び長久手市の5市町による意見交換を通じて、連携事業の検討等を行いました。

その他、リニア中央新幹線建設促進愛知県期成同盟会及び三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会の総会へ出席するなど、幅広い分野で連携協力することにより、地域の課題への対応と地域交流の活性化を図りました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
負担金	矢作川水源基金水源林対策事業負担金 [交付先](公財)矢作川水源基金	517,000円
	尾三地区自治体間連携推進会議負担金 [交付先]尾三地区自治体間連携推進会議	10,000円
	リニア中央新幹線建設促進愛知県期成同盟会負担金 [交付先]リニア中央新幹線建設促進愛知県期成同盟会	6,000円
	三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会負担金 [交付先]三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会	10,000円

2 事業の成果

矢作川水源基金水源林対策事業に市民が参加していただくことにより、矢作川流域の関係地域との交流を図ることができました。

また、尾三地区自治体間連携推進会議をはじめとする各種広域連携に関する会議に参加することで、地域が抱える課題等に係る情報共有を行うことができ、本市の施策を検討する上での参考とすることができました。

《矢作川水源基金水源林対策事業(親子で行く森林体験バスツアー(旭高原元気村))》



作成課【経営企画部 企画政策課】

事務事業番号

730301

広域行政事務負担事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	02 企画費		
小事業名		計画行政推進事務							
施策の体系		その他(体系外)							
		その他							
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額	
21,418 千円		23,170 千円		92.4 %	349 円	一般財源 313 円		12,490 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	2,189千円	0千円	0千円	0千円	0千円	24千円		19,205千円	

1 事業内容

【拡充】

(1) 令和6年3月に策定した「第2次みよし市総合計画後期基本計画」に基づき、各事業を計画的に進めるとともに、総合計画の進行管理を行いました。

シティプロモーション事業において、小学1年生、中学1年生及び20歳の集い参加者を対象に啓発品の配布を行いました。また、本市をホームタウンとする名古屋グランパスのロゴマーク及びエンブレムのデザイン変更に伴い、市役所周辺に設置するタペストリーの更新を行いました。

SDGs推進を目的として、SDGs推進パートナーと連携し、市民を対象としたSDGs作品コンテスト等を開催しました。

給食BOOK制作&フェスタ開催事業において、おいしい「みよし市の給食」の懐かしい味をだれもがいつでも楽しむことができる「みよし市学校給食レシピBOOK」の制作及び「オリジナルレシピコンテスト」を実施し、給食を実際に味わっていただくことを通じて食の大切さやSDGsについて楽しく学ぶ機会を提供するフェスタを開催しました。

福谷北地区まちづくり調査検討業務について、福谷北地区まちづくり調査検討業務委託を実施し、福谷北地区の現況について調査及び分析を行って課題を整理するとともに、今後のまちづくりの方向性について検討を行いました。

連携行政(火葬場)調査研究業務委託において、本市の火葬場の在り方について研究を行うとともに、市民参加による「みよし市火葬場の在り方検討会」を開催して、今後の方向性について検討を行いました。

メタバース空間構築・支援業務委託において、ひきこもり支援対象者の活動支援の場や市主催のイベント等で活用できる市独自のメタバース空間の構築を行いました。

令和5年度に実施した彫刻点検の結果、緊急で修繕の必要があると診断された彫刻作品のうち、「RONDO」、「述懐」及び「羅・in」について修繕を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	シティプロモーションPR用コットンバッグ	596,970円
	SDGs啓発品・消耗品	193,024円
	グランパス等タペストリー	561,000円
印刷製本費	SDGs作品コンテスト展示用パネル	114,950円
	第2次みよし市総合計画後期基本計画計画書	536,800円
修繕費	彫刻修繕費	2,200,000円
委託料	福谷北地区まちづくり調査検討業務委託	6,160,000円
	連携行政(火葬場)調査研究業務委託	4,840,000円
	メタバース空間構築・支援業務委託	4,378,000円
	給食 de SDGsフェスタ会場設営等業務委託	300,000円
	シティプロモーションタペストリー設置等業務委託	275,000円

2 事業の成果

シティプロモーション事業における啓発品の配布を行うことにより、一層、本市に愛着を持っていただけるような働きかけを行うことができました。また、名古屋グランパスのタペストリーを新たなロゴマークに一新することで、本市が名古屋グランパスのホームタウンであることについて改めて市内外へ発信することができ、市民のシビックプライドの高揚を図ることができました。

SDGs作品コンテストを開催し、市民のSDGsへの意識醸成を図ることができました。また、「みよし市学校給食レシピBOOK」制作及び「オリジナルレシピコンテスト」を通して、本市の給食の魅力、本市ならではの特色ある料理や特産物について様々な年代の方へ発信することができ、食の大切さやSDGsについて楽しく学ぶことで、市民の「食やSDGsへの意識」の醸成を図ることができました。

福谷北地区まちづくり調査検討業務においては、地区全体について地域との協働によるまちづくりを進めていくために、地区周辺の土地利用状況等を勘案しつつ、本地区に求められている土地利用について整理し、今後のまちづくりの方向性を示すことができました。

連携行政(火葬場)調査研究業務委託においては、本市が豊田市へ事務委託を行っている火葬事務について、今後も安定的かつ持続的に行政サービスを市民に提供していくために、火葬事務に係る事例の調査や課題の整理を行い、市民にとって最適な火葬事務の在り方について研究を行うことができました。

メタバース空間構築・支援業務委託においては、市独自のメタバース空間の構築を行うことができ、今後、メタバース空間を利用することで、ひきこもりの人の居場所づくりや社会参加へのきっかけづくりなど、様々な場面における効果を期待することができます。

市内に展示されている「RONDO」、「述懐」及び「羅・in」の修繕を行い、公共施設の利用者、通行者等の安全性を確保することができました。

《名古屋グランパスのタペストリー》



《学校給食レシピBOOK》



《火葬場の在り方検討会の様子》



作成課【経営企画部 企画政策課】

事務事業番号

810115

計画行政推進事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	03 政策調査費	
小事業名		政策調査研究事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,534 千円		1,555 千円		98.6 %	25 円	一般財源 25 円		1,544 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,534千円

1 事業内容

(1) インターネットを活用した行政情報サービス「iJAMP」及び行政専門日刊誌「官庁速報」では、中央省庁や地方自治体の政策や動向などについて、また、地方創生や自治体経営の専門誌である「日経グローバル」では、自治体や地域に関する様々なテーマを中心に取材編集された取組内容について、それぞれ幅広く情報収集を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	官庁速報、日経グローバル購読料	310,200円
通信運搬費	インターネット行政情報サービス「iJAMP」使用料	1,214,400円

2 事業の成果

インターネット行政情報サービスや専門誌から情報を収集することで、国や都道府県、市町村等の各種データや動向分析、先進施策事例等の状況を把握することができ、本市のまちづくり施策を進めていく上での参考にすることができました。

《日経グローバル》

《インターネット行政情報サービス「iJAMP」》



作成課【経営企画部 企画政策課】

事務事業番号

810116

政策調査研究事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	04 秘書費	
小事業名		秘書事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
3,548 千円		4,573 千円		77.6 %	58 円	一般財源 58 円		6,224 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,548千円

1 事業内容

(1) 市長、副市長の公務の行事等について各関係機関や庁内関係部署との連絡調整により実施するとともに、来客時の接客業務、公用車の運転業務の管理、随行業務等を行いました。

市長、副市長からの各指示事項については、各担当部署と連携して調査、情報収集の上、適切に対応しました。

また、「みよし市交際費執行に関する取扱基準」に基づき、公職者、各種団体への慶弔等対応のために、交際費を支出しました。

国内外の諸情勢について、知識の向上のため、内外情勢調査会主催の講演会等に参加しました。

また、愛知県からの要請を受け、能登半島地震による被災自治体の復旧・復興業務支援のため、4月1日から1年間、富山県氷見市へ職員1人を、1週間の短期派遣として石川県志賀町へ職員3人を順次派遣しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
旅費	友好都市訪問、研修参加等旅費、被災地派遣職員等旅費	1,266,500円
交際費	弔慰、慶祝、懇談会費	472,260円
委託料	市長登退庁時送迎業務委託	857,780円
使用料	有料道路通行料、駐車場使用料等	220,100円
負担金	一般社団法人内外情勢調査会負担金 [交付先](一社)内外情勢調査会	237,600円

2 事業の成果

市長、副市長の公務について、各関係機関との日程調整や来客対応、公用車の運転管理等を行うことで、市長、副市長が効率的かつ円滑に公務を遂行することができました。

また、「みよし市交際費執行に関する取扱基準」に基づき、適正に交際費を執行することができました。

内外情勢調査会主催の講演会等に参加し、国内外の諸情勢について、知識・理解力の醸成と、情報を収集することができました。

令和6年1月の能登半島地震で大きな被害を受けた被災地へ職員4人を派遣することにより、復旧・復興に向けた支援を行いました。

作成課【経営企画部 市長公室】	事務事業番号	810117
-----------------	--------	--------

秘書事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	05 広報費	
小事業名		市政啓発事務						
施策の体系		透明性の高い開かれた市政						
		広報・広聴						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
101,761 千円		101,832 千円		99.9 %	1,659 円	一般財源	1,644 円	87,847 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	900千円		100,861千円

1 事業内容

(1) 市政情報や市内の出来事などのニュースを紹介する番組を制作し、ケーブルテレビ局・ひまわりネットワークとコミュニティFM局・エフエムとよたの「ラジオ・ラブイート」で放送しました。

令和6年6月にコミュニケーションアプリ「LINE」のみよし市公式アカウントを開設し、より即時性の高い情報発信を行いました。

また、ホームページを令和6年12月に更新し、更新前のホームページ同様、ウェブアクセシビリティ(高齢者や障がい者など、年齢的・身体的な条件に関わらず、ウェブにアクセスして利用できること)に配慮しながら統一性のあるデザインで、全ての職員がページの作成・更新を容易に行える「コンテンツ・マネジメント・システム(CMS)」を利用してページの管理・運用を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	ホームページ制作管理システム保守業務委託	1,179,288円
	ホームページ更新業務委託	11,660,000円
	CATV市政情報番組制作放送業務委託	68,393,024円
	コミュニティFM市政情報番組制作放送業務委託	18,205,209円
使用料	ホームページ制作管理システム機器賃借料	249,480円
賃借料	ホームページ管理システム利用料	506,550円
	LINE管理システム利用料	550,000円

2 事業の成果

市政情報や市内の出来事などを放映・放送することにより、市民の市政への理解を深め、市民活動の活性化を図ることができました。

ホームページの更新により従来よりも容易にホームページの作成・更新を行うことができるようになり、迅速に情報を発信し、情報を得たい市民のニーズに応えることができました。

LINEで情報を発信することで、スマートフォンやタブレットなどで手軽に市政情報を受け取ることができるようになりました。

CATV放送回数	動画配信へのアクセス数	FM放送回数	HP総アクセス数
2,299回	132,485件	573回	1,495,635件

作成課【経営企画部 広報課】	事務事業番号	720202
----------------	--------	--------

市政啓発事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	05 広報費	
小事業名		広報みよし発行业						
施策の体系		透明性の高い開かれた市政						
		広報・広聴						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
13,906 千円		14,030 千円		99.1 %	227 円	一般財源 194 円		14,911 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,010千円		11,896千円

1 事業内容

(1) 市政に対する理解と関心を高めてもらうために、広報紙を毎月1回発行し、全世帯へ配布しました。より魅力的で見やすい広報紙とするため、全ページカラー印刷としています。広報紙の編集作業はDTP(デスクトップパブリッシング＝卓上編集)により、職員がパソコン上で紙面レイアウト、デザイン、文字組みなどを行い、版下の電子データを作成して印刷業者に発注して印刷します。

校正や原稿変更による修正を職員が随時行えるため、校了直前まで編集作業を行うことで、より質の高い広報紙を発行することができました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	広報みよし印刷製本	11,238,584円
賃借料	DTPシステム機器等賃借料	1,729,200円
使用料	カタログポケット利用料	495,000円

2 事業の成果

市政情報や市内の出来事、市民へのお知らせについて広報紙を通じて市民に周知することができました。市政に対する理解と関心を高めてもらうとともに、市が主催する事業をお知らせして市民に参加していただくことで、活気あふれるまちづくりや協働のまちづくりの推進につなげることができました。また、無料アプリ「カタログポケット」で広報紙をスマートフォンやタブレットで閲覧できるようにし、英語やポルトガル語など10か国語の自動翻訳や読み上げ機能によって多文化共生社会の推進を図り、市政への理解を深めてもらうことができました。

今後も、市政情報の主要な発信手段として、より魅力的で見やすい広報紙を発行していきます。

総発行部数	総ページ数
277,920部(1号平均23,160部)	368ページ(1号平均30.6ページ)



作成課【経営企画部 広報課】	事務事業番号	720206
----------------	--------	--------

広報みよし発行业におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 財政管理費	
小事業名		予算編成等事務						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		財政						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
8,786 千円		8,818 千円		99.6 %	143 円	一般財源 143 円		11,894 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		8,786千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 地方自治法及び地方財政法に基づき、予算編成等の事務を行いました。予算や決算状況についてわかりやすい資料作成を行うため、予算説明書や事業説明書を作成しました。

予算編成から執行、決算までの一連の処理を行う財務会計システムに、契約管理、実施計画、行政評価などの業務を連携させた総合的なシステムを運用しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	財務会計システム保守等業務委託	3,617,460円
使用料	財務会計システム機器等使用料	3,650,184円
	財務会計システム利用料(ライセンス延長)	1,135,200円

2 事業の成果

令和7年度当初予算書及び予算説明書や令和5年度決算事業説明書などを作成しました。作成した資料はホームページ上で公表し、市の財政状況を市民に対して、わかりやすく公開しました。

財務会計システムでは、予算編成や決算管理に加え、歳入歳出をはじめとする会計事務及び契約管理事務における調書の作成、契約業務及び業者管理を行いました。

さらに、実施計画、予算、決算、行政評価が連携しており、これらを基にPlan(計画)-Do(実行)-Check(評価)-Action(見直し)のサイクルを総合的にを行い、効率的・効果的な行財政運営の推進を図りました。

3 その他

みよし市デジタル化推進構想に基づき、紙文書の取り扱いは廃止していく方針となっていることから、財務会計システムのバージョンアップを令和7年度に行い、令和8年度より財務会計システムと電子決裁システムを連携します。

《財務会計システムの初期画面》



作成課【経営企画部 財政課】	事務事業番号	730402
----------------	--------	--------

予算編成等事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	06 財政管理費	
小事業名		財政調整基金等積立事務						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		財政						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,553,815 千円		1,553,816 千円		99.9 %	25,329 円	一般財源 24,611 円		1,354,703 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	44,064千円		1,509,751千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 地方自治法第7条に基づく令和5年度決算余剰金等の一般財源の積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	財政調整基金積立金	1,509,751,000円
	財政調整基金積立金利子	27,597,464円
	公共施設維持管理基金積立金利子	15,334,500円
	減債基金積立金利子	547,096円
	土地開発基金積立金利子	202,439円
	森林環境基金積立金利子	382,935円

作成課【経営企画部 財政課】

事務事業番号

730481

財政調整基金等積立事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	07 事務管理費	
小事業名		行政改革推進事務						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		行政改革・行政評価						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
53 千円		54 千円		98.1 %	1 円	一般財源 1 円		150 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		53千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 行政改革の具体的な取組を示した「第7次行政改革アクションプラン」に基づき、各取組項目における取組実績等を取りまとめました。

また、行政改革推進委員会を開催し、本市が実施する行政改革の取組について討議を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	行政改革推進委員会委員報酬(7人)	49,000円

2 事業の成果

行政改革推進委員会において、本市の行政改革の取組状況及び取組目標に対する進捗について討議していただき、各取組項目に対する課題等を分析することで、効果的で効率的な行政運営を推進するための参考とすることができました。

《第7次行政改革大綱重点項目》

1 効率的で満足度の高い行政運営をするまちをつくろう

2 次代へつなぐ財政運営をするまちをつくろう

3 多様な主体との連携を推進するまちをつくろう

4 将来に向けた組織力の強いまちをつくろう

作成課【経営企画部 企画政策課】

事務事業番号

730201

行政改革推進事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 事務管理費						
小事業名		行政評価システム事業									
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営									
		行政改革・行政評価									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
548 千円		592 千円		92.6 %		9 円		一般財源 9 円		509 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		548千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 行政評価実施要綱に定める実施方針に基づき、事務事業評価及び施策評価を実施するとともに、行政評価委員会を開催し、各評価について討議を行いました。

また、市民に対する行政評価アンケートを実施し、総合計画における取組分野の市民満足度等を集計しました。

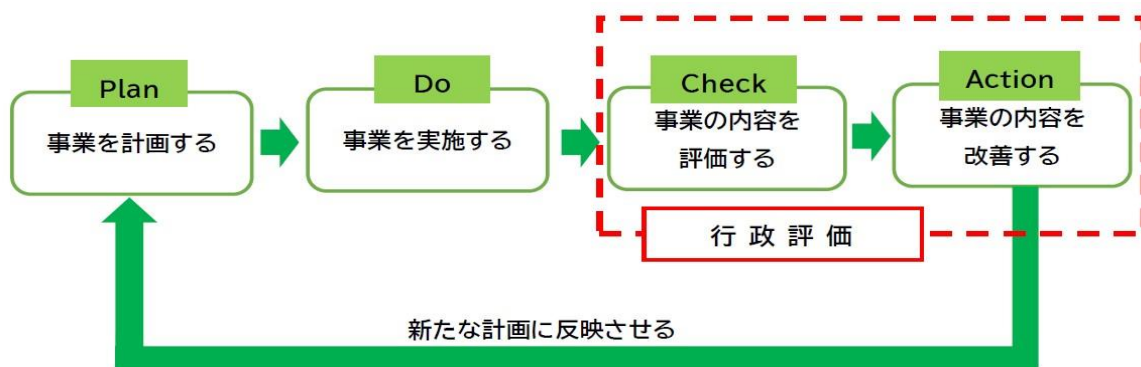
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	行政評価委員会委員報酬(6人)	133,000円
印刷製本費	行政評価アンケート用紙	165,440円
通信運搬費	行政評価アンケート郵送料	248,712円

2 事業の成果

行政評価委員会において本市の行政評価について討議していただくことや、市民に対する行政評価アンケートを実施することで、各事務事業及び施策に対する課題等を分析することでき、効果的・効率的で安定した行財政運営を推進するための参考とすることができました。

《PDCAマネジメントサイクル》



作成課【経営企画部 企画政策課】

事務事業番号

730202

行政評価システム事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	08 財産管理費	
小事業名		公有財産管理事業						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		財政						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
22,458 千円		23,066 千円		97.4 %	366 円	一般財源 366 円		10,692 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		22,458千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 公共施設等をデータで管理するため、固定資産台帳システムの維持管理を行うとともに、公有財産に関する境界立会や建物災害共済事務、普通財産の管理を行いました。

また、公共施設等の老朽化対策が全国的な課題となっている現状において、人口減少や少子高齢化などにより公共施設等の利用需要等変化に対応するため、「公共施設等総合管理計画」及び「個別施設計画」の改定に向けた調査検討を行い、全庁的な視点に立った公共施設等の管理を推進できるよう調整しました。

《土地境界立会》

土地境界立会件数
120件

《建物災害共済》

建物災害共済請求件数
4件

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
保険料	建物総合損害共済費	3,884,798円
委託料	固定資産台帳システム保守等業務委託	499,400円
	普通財産草刈等業務委託その2	663,042円
	固定資産台帳システムデータ更新業務委託	495,000円
	公共施設等総合管理計画等策定支援業務委託	16,164,000円

2 事業の成果

行政活動の基盤となる公有財産について、境界立会、建物災害共済の加入申請を行いました。固定資産台帳システムを活用し、適正に管理することができました。

旧三好ヶ丘浄化センターなどの敷地内の草刈等を行い、普通財産を適切に管理することができました。

公共施設の建設年度・延床面積・耐震状況等の建物基本情報、コスト情報、利用情報等の基礎データを整理するとともに、公共施設等の課題整理を行い、「公共施設等総合管理計画」及び「個別施設計画」の改定に向けた基礎資料を作成することができました。

3 その他

令和6年度は公共施設の老朽化状況調査、利用者及び市民アンケートを実施し、施設の状況を取りまとめた「公共施設白書」を作成するとともに、「公共施設等総合管理計画」の改定案を作成しました。令和7年度は「公共施設等総合管理計画」及び「個別施設計画」を改定し、再配置の方向性を定めていきます。

作成課【経営企画部 施設マネジメント推進室】	事務事業番号	730420
------------------------	--------	--------

公有財産管理事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小事業名		職員任用事務						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		行政組織						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,387 千円		3,030 千円		78.8 %	39 円	一般財源 39 円		2,141 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,387千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 効率的・効果的な行政運営を推進するため、職員定員管理計画に基づき、計画的に職員採用を実施し、適正な職員数の管理を行いました。また、職員採用に当たっては、市職員としての適性を判断し、優秀な職員を採用するため、採用試験を実施しました。

《職員数の状況》

年度 \ 区分	行政職	保育職	医療職	技能労務職	計
令和6年4月1日	326人	77人	23人	2人	428人
令和6年度中途採用	14人	1人	0人	0人	15人
令和6年度中途退職	10人	0人	0人	0人	10人
令和7年3月31日退職	18人	6人	3人	0人	27人
令和7年4月1日新規採用	18人	13人	0人	0人	31人
令和7年4月1日	330人	85人	20人	2人	437人

※市民病院医療職を除く。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	職員採用ガイド及び職員採用募集ポスター	340,956円
広告料	採用募集広告サイト掲載料	385,000円
手数料	職員採用試験手数料	1,373,075円
使用料	動画面接システム使用料	198,000円
負担金	採用説明会負担金 [交付先]㈱日本キャリアセンター	60,000円

2 事業の成果

新規採用職員として行政職を18人(事務職12人、土木技師1人、公認心理師1人、任期付職員3人、臨時的任用職員1人)、保育職を13人採用するなど計画的な職員採用の実施により、職員定員を適正に管理することができました。

また、採用募集広告サイトに採用試験に関する案内を掲載することにより、就職活動中の学生等に広く周知することができました。

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	730101
--------------	--------	--------

職員任用事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小事業名		職員研修事業						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		行政組織						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
7,077 千円		7,761 千円		91.2 %	115 円	一般財源 111 円		7,346 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	264千円		6,813千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 人材育成基本方針に基づき、質の高い行政サービスを立案・提供できる職員を育成するため、必要な研修を計画的に実施し、職員の意識改革・能力開発を行いました。

《研修実施状況》

研修内容	受講数	受講人数
一般研修(階層別研修、管理職研修、体験研修)	22コース	483人
特別研修(専門研修、教養研修)	24コース	377人
派遣研修(自治大学校、アカデミー、民間等団体主催研修)	29コース	31人
合 計	75コース	891人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	研修講師謝礼	950,000円
旅費	研修旅費	1,373,597円
委託料	研修委託	3,388,627円
負担金	研修負担金 [交付先](一財)自治研修協会ほか7団体	1,322,747円

2 事業の成果

開催した研修において、職員としての基礎的・専門的知識を向上させるとともに、業務遂行能力、政策形成能力及び管理能力を向上させ、問題意識を持って事業に対応できる職員の育成を図ることができました。

《一般職員中期研修(政策形成)の様子(市役所研修室)(令和6年11月7日(木))》



作成課【総務部 人事課】

事務事業番号

730104

職員研修事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小事業名		人事・給与システム維持管理事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
8,081 千円		8,083 千円		99.9 %	132 円	一般財源 132 円		7,741 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		8,081千円

1 事業内容

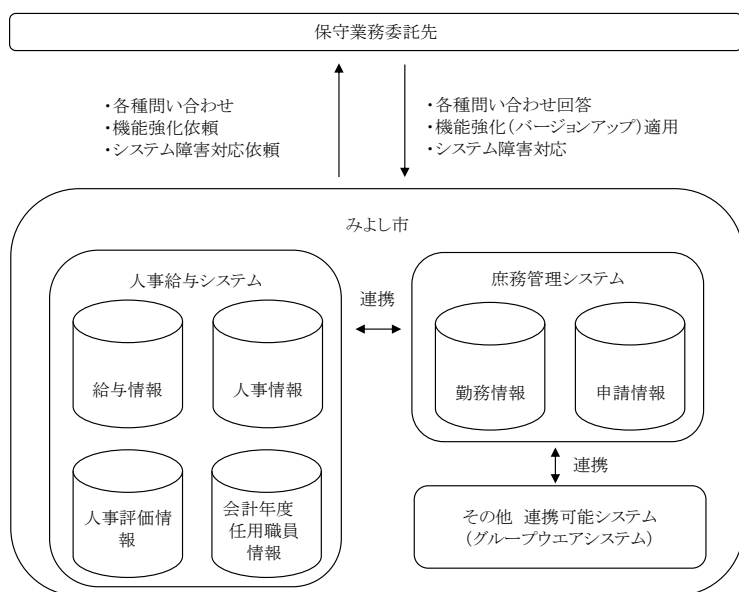
(1) 人事給与・庶務管理システム(職員の人事情報、給与情報等を管理する人事給与システム及び職員の出退勤、休暇等を管理する庶務管理システム)を賃借し、保守業務を委託することで適正に維持管理しました。また、システムを仮想基盤に移行することにより、システムを継続利用できる環境を整備しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	人事給与・庶務管理システム保守業務委託	1,581,360円
	人事給与・庶務管理システム仮想基盤移行業務委託	2,844,600円
	人事給与管理システム改修業務委託(会計年度任用職員勤勉手当対応)	1,430,000円
使用料	人事給与・庶務管理システム機器使用料	2,144,880円

2 事業の成果

人事給与・庶務管理システムにより、効率的な人事管理、給与支給管理及び庶務管理を行いました。また、令和6年度から開始した会計年度任用職員への勤勉手当の支給を適正に行うため、システム改修を行いました。



作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810121
--------------	--------	--------

人事・給与システム維持管理事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小事業名		給与支給事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
30,659 千円		31,319 千円		97.9 %	500 円	一般財源 496 円		28,424 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	212千円		30,447千円

1 事業内容

(1) 条例、規則等に基づき、例月給与、期末勤勉手当の支給、共済費等負担金の支払い、年末調整等を適正に行いました。また、愛知県及び尾三消防組合から派遣職員を受け入れ、愛知県東京事務所及び富山県氷見市に職員を派遣しました。

なお、常勤の一般職及び特別職職員並びに再任用職員の公務災害、通勤災害に対する補償を行うため、地方公務員災害補償基金へ負担金を納入するとともに、公務災害の認定請求事務を行いました。

(2) 主な執行経費

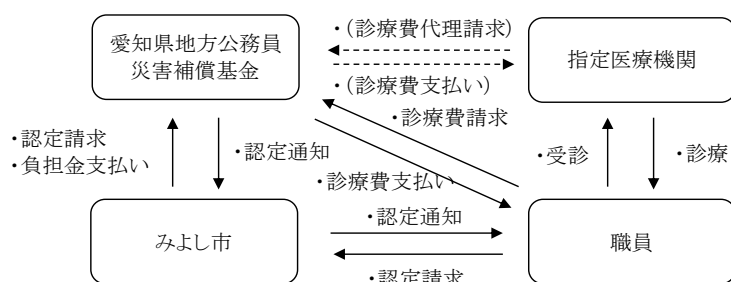
区分	内 容	事業費
災害補償費	会計年度任用職員公務災害補償費	1,527,214円
旅費	派遣職員旅費(愛知県東京事務所、富山県氷見市)	935,618円
賃借料	愛知県東京事務所派遣職員住居賃借料	1,412,000円
負担金	地方公務員災害補償基金負担金 [交付先]地方公務員災害補償基金愛知県支部	4,364,440円
	派遣受入職員人件費負担金 [交付先]愛知県、尾三消防組合	22,226,644円

2 事業の成果

初任給及び昇給、昇格に伴う号給の決定並びに手当等に関する情報の加除修正を行い、例月給与、期末勤勉手当の支給、共済費等負担金の支払い、年末調整等の事務を適切に行うことができました。

また、愛知県東京事務所に職員を派遣し、専門的知識の習得及び実務遂行能力の向上を図りました。

《公務災害及び通勤災害の認定》



作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810122
--------------	--------	--------

給与支給事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 人事管理費					
小事業名		特別職報酬等審議会事務								
施策の体系		その他(体系外)								
		その他								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
- 千円		227 千円		0 %		- 円		一般財源 - 円		127 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		0千円		

1 事業の概要

みよし市特別職審議会条例に基づく審議会の開催がなかったため執行なし

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810123
--------------	--------	--------

特別職報酬等審議会事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小事業名		職員駐車場確保事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
12,599 千円		12,764 千円		98.7 %	205 円	一般財源 121 円		12,625 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,151千円		7,448千円

1 事業内容

(1) 職員厚生事業として、車両を利用して通勤している職員のために、職員駐車場を確保しました。

《市役所職員駐車場の状況》

種 別	地 積	駐車台数
市有地	1,000.00㎡	37台
借地(6箇所)	6,965.14㎡	289台

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
賃借料	職員駐車場土地借上料	12,372,159円

2 事業の成果

車両を利用して通勤している職員のために、市役所近接地を借り上げ、必要な職員駐車場を確保することができました。

また、駐車位置を指定し、職員が適切に利用できるようにするとともに、駐車場の修繕等の維持管理を行いました。

《職員第7駐車場(中島住宅北)》



作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810124
--------------	--------	--------

職員駐車場確保事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小事業名		職員健康診断事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
12,162 千円		13,960 千円		87.1 %	198 円	一般財源 198 円		11,634 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		12,162千円

1 事業内容

(1) 常勤職員、再任用短時間勤務職員及び勤務時間が週15時間30分以上の会計年度任用職員を対象に健康診断を実施し、病気等の早期発見、早期治療に努めるとともに、健康管理を推進しました。

《健康診断の実施状況》

区 分	対象者
一般健診又は人間ドック	全職員
脳ドック	希望者(自己負担)
骨密度検査	希望者(自己負担)
前立腺がん検診	希望者(自己負担)
乳がん検診	希望者(自己負担)
血圧脈波検査	希望者(自己負担)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	職員健康診断等負担金 [交付先]みよし市民病院	12,162,360円

2 事業の成果

職員の健康診断を実施することにより、職員の健康を確保することができました。

検査項目	一般健診	人間ドック
	身体測定、視力検査等 聴力検査 尿検査 眼圧、眼底検査 胸部X線検査 血液検査 心電図検査	身体測定、視力検査等 聴力検査 尿検査 眼圧、眼底検査 胸部X線検査 血液検査 血糖検査 負荷心電図検査 肺機能検査 便検査 胃部検査 腹部超音波検査

作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810125
--------------	--------	--------

職員健康診断事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小事業名		職員互助会補助事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
5,385 千円		5,385 千円		100 %	88 円	一般財源 64 円		5,375 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,473千円		3,912千円

1 事業内容

(1) 職員の福利厚生として、各種福利厚生事業を実施している職員互助会の事業に対し、補助を行いました。

《主な補助対象事業》

- ・クラブ活動助成
- ・運動娯楽施設費助成
- ・ボランティア事業助成

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	職員互助会事業補助金 [交付先]みよし市職員互助会	5,385,000円

2 事業の成果

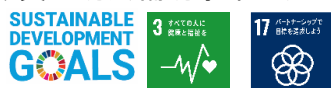
各種の福利厚生事業を実施している職員互助会へ補助金を交付することにより、職員の福利厚生を推進することができました。

《職員互助会が作成したネックストラップ・カードケース(令和6年度)》



作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810126
--------------	--------	--------

職員互助会補助事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小事業名		職員福利厚生事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,500 千円		2,695 千円		92.8 %	41 円	一般財源 41 円		2,685 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,500千円

1 事業内容

(1) 業務上必要な被服を貸与し、職員の安全かつ効率的な職務遂行を推進しました。

《主な被服貸与の状況》

種 類	貸与数
作業服上着(夏用)	26着
作業ズボン(夏用)	46着
作業服上着(冬用)	33着
作業ズボン(冬用)	37着
防寒具(冬用)	19着
防災服上着	55着
防災ズボン	62着
防災用靴	44足
防災用靴踏み抜き防止用カップインソール	56足
防災用ヘルメット	158個

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	被服貸与費等	2,258,637円
印刷製本費	PR用名刺	238,700円

2 事業の成果

業務に必要な被服を職員に貸与し、職員の安全で快適な作業環境を確保することができました。

また、市のシティプロモーションとして活用できるようにデザインした名刺を職員に支給し、本市のPRを実施しました。



作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810127
--------------	--------	--------

職員福利厚生事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	09 人事管理費	
小事業名		職員健康管理事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,127 千円		1,206 千円		93.4 %	18 円	一般財源 18 円		1,116 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,127千円

1 事業内容

(1) 職員の心の健康のため、全職員にカウンセリング申込券を配布し、カウンセリングを受けやすい体制を整えました。

また、職員のストレス度を測定するためストレスチェックを実施するとともに、規定の時間外勤務時間を超過した職員に対して、産業医の面談を実施し、職員の健康管理を行いました。

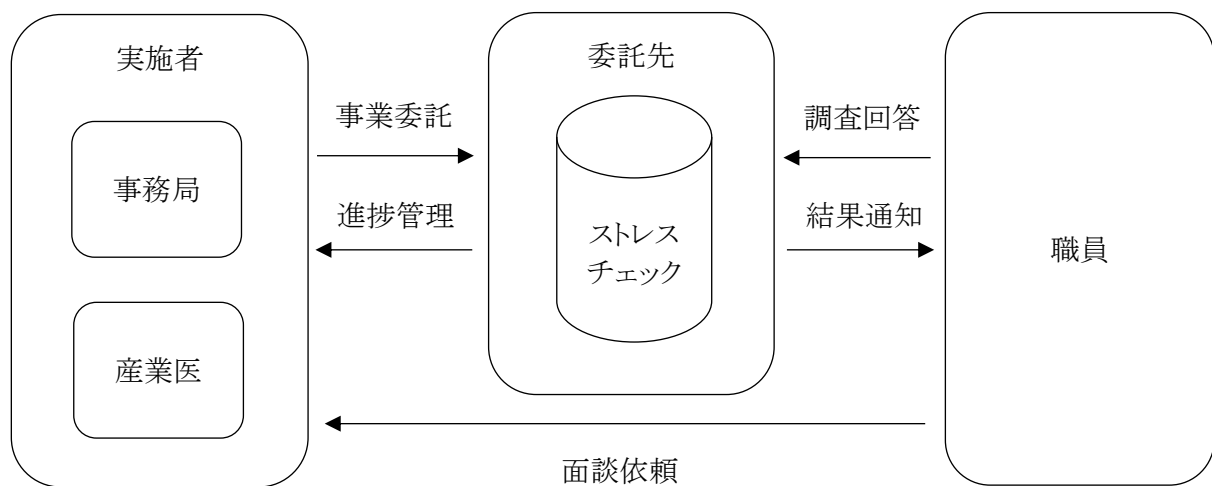
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	ストレスチェック事業業務委託	266,200 円
負担金	産業医健康管理負担金 [交付先]みよし市民病院	840,000 円

2 事業の成果

職員が心身ともに健康に働くことができるよう、特にメンタル不調とならないよう心の健康増進を図ることができました。

《ストレスチェック事業》



作成課【総務部 人事課】	事務事業番号	810128
--------------	--------	--------

職員健康管理事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	10 技術管理費	
小事業名		検査事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,350 千円		1,476 千円		91.5 %	22 円	一般財源 22 円		1,204 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,350千円

1 事業内容

(1) 地方自治法第234条の2第1項の規定に基づき、市が発注する工事、業務委託、物品購入等に関する契約における適正な履行の確保及び完了の確認を行うため、契約書の内容、検査基準等に基づいて検査を適切に実施しました。

《完了検査実施状況》

区 分	件 数
工事(設計金額が130万円を超えるもの)	59件
業務委託(設計金額が50万円を超えるもの)	255件
物品購入(設計金額が80万円を超える備品又は消耗品)	64件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	工事検査補助業務委託(建築) 内容:南中学校大規模改修(2期)工事の完了検査補助	398,200円
	工事検査補助業務委託(建築)その2 内容:(仮称)みなよし地区拠点施設建設工事の出来形検査補助	550,000円
	工事検査補助業務委託(土木) 内容:舗装修繕工事(週休2日)(市道三好丘線)中間・完了検査補助	330,000円

2 事業の成果

公共工事の品質確保の促進に関する法律第7条では、発注者が自らの責務として発注関係事務を適切に実施しなければならないこと、また、同法第21条では、発注関係事務を適切に行うことができる者の活用に努めなければならないことが規定されています。

公共工事発注者支援機関として国土交通省から認定された機関である愛知県住宅供給公社(建築工事)、公益財団法人愛知県都市整備協会(土木工事)に検査及び工事成績評定業務に関する支援を委託することで、対象とした工事の円滑な履行及び品質確保の一層の向上を図るとともに、発注関係事務を担当する市職員の資質及び能力の向上を図ることができました。

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810129
--------------	--------	--------

検査事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	11 電算費	
小事業名		電子自治体基盤管理事業						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		行政改革・行政評価						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
31,246 千円		31,535 千円		99.1 %	509 円	一般財源 446 円		26,591 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	3,876千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		27,370千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 電子自治体の基盤となる総合行政ネットワーク(LGWAN)及びネットワーク機器の維持管理、運用を行いました。また、愛知県及び県内全市町村(名古屋市を除く)で構成する「あいち電子自治体推進協議会」が共同で開発・運営するシステム(電子申請・届出システムや施設予約システム)を利用することで、住民の利便性の向上や事務の効率化を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
通信運搬費	LGWAN回線料及び公共施設ネットワーク通信料	3,037,320円
賃借料	強靱性向上対応機器賃借料	6,712,200円
	庁内(情報系・基幹系)ネットワーク(LAN)機器賃借料	5,781,600円
負担金	あいち情報セキュリティクラウド負担金 [交付先]愛知県	5,449,000円
	あいち電子自治体推進協議会負担金 [交付先]あいち電子自治体推進協議会	2,033,000円
交付金	特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等 関連事務の委任に係る交付金 [交付先]地方公共団体情報システム機構	3,101,000円
	特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等 関連事務の委任に係る交付金(国費措置分) [交付先]地方公共団体情報システム機構	3,876,000円

2 事業の成果

市民のライフスタイルやニーズの多様化などに対応した、質の高いサービスを提供するため、電子自治体推進に向けての基盤整備を実施するとともに、高度化、複雑化する新たなセキュリティリスクに素早く対応することができました。

また、あいち電子自治体推進協議会が運営する、電子申請・届出システムや施設予約システムの運用により、市民サービスの向上を図り、行政運営の効率化に繋げることができました。

なお、県と市町村のインターネット接続口を集約した「あいち情報セキュリティクラウド」の運用により、24時間監視や最新のセキュリティシステムなどの情報セキュリティ管理の強化を実現し、セキュリティリスクを低減することができました。

作成課【経営企画部 デジタル戦略課】

事務事業番号

730204

電子自治体基盤管理事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	11 電算費	
小事業名		ICT推進事業(繰越明許費を含む)						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		行政改革・行政評価						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
434,303 千円		485,673 千円		89.4 %	7,080 円	一般財源	1,792 円	48,199 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	109,856千円	0千円	0千円	0千円	0千円	214,488千円		109,959千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 令和3年8月に策定した「みよし市デジタル化推進構想」に掲げる各種施策を進めました。また、標準化移行業務委託を行うことにより、令和7年度末までに住民記録や税など自治体の主要な20業務について、国が策定した自治体情報システムの標準化・共通化に係る手順書に従い、必要な業務を行いました。

住民サービスの利便性向上と業務の効率化を進め、企画立案や相談対応への人的資源のシフトを促し、持続可能な行政サービスの提供体制を確保するため、自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト業務委託を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	住民記録・印鑑登録システム標準化移行業務委託	41,540,204円
	戸籍・戸籍附票システム標準化移行業務委託	2,376,000円
	税総合・介護保険システム標準化移行業務委託	131,871,786円
	健康管理システム標準化移行業務委託	4,224,000円
	選挙システム標準化移行業務委託	1,850,200円
	総合福祉システム標準化移行業務委託	54,209,100円
	ガバメントクラウドネットワーク運用管理補助領域構築業務委託	15,804,800円
	次期基幹系仮想基盤構築調査業務委託	9,900,000円
	文書管理システム構築業務委託	24,750,000円
	情報系仮想基盤増強作業業務委託	3,828,000円
	住民記録・印鑑登録システム標準化移行データ抽出業務委託	7,480,000円
	住民記録・印鑑登録システム標準化移行(住基ネット更改)業務委託	737,000円
	自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト業務委託【繰越明許費】	110,240,680円
使用料	ノーコード・ローコード開発ツール及びRPA活用促進業務委託【繰越明許費】	2,255,000円
	RPAソフトウェア等ライセンス	8,380,834円
備品購入費	汎用予約システム利用料【繰越明許費】	264,000円
	サーバ(1台)、パソコン(7台)、無停電電源装置(2台)、タッチパネルディスプレイ(5個)	12,540,000円

2 事業の成果

ガバメントクラウドネットワーク運用管理補助者領域構築業務委託を行うことにより、庁舎、ガバメントクラウド間の安全かつ安定した専用回線の敷設、庁舎と各システム間、システム間通信の制御、監視等を行うための運用管理補助環境を構築することができました。

次期仮想基盤構築設計業務委託を行うことにより、仮想基盤サーバについて必要な容量、性能及び適切な構成を把握することができました。また、標準準拠システム同士やその他の関連システムとのデータ連携を調整することができました。

自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト業務委託を行うことにより、市民の利便性向上及び業務の効率化のために、書かない窓口・申請ナビ・電子化サポート・電子審査を組み合わせた仕組みを導入することで、フロントヤードのオムニチャネル化・バックヤードの効率化を図ることができました。

文書管理システム構築業務委託を行うことにより、行政文書の発生から廃棄までの文書ライフサイクルを適正に管理し、現在、紙で運用している決裁をペーパーレスで行えるシステムを構築することができました。また、文書管理システムを構築するにあたり、情報系仮想基盤増強作業業務委託を行うことにより、新規にサーバーを構築するのではなく、既存の情報系仮想基盤を増強することで新規に構築するよりも手間もコストも削減することができました。

電子契約サービス提供業務委託を行うことにより、契約書をペーパーレス化することで、契約締結・管理の業務効率化、郵送代、印刷代のコスト削減、民間事業者の郵送代、印紙税代のコスト削減が可能となりました。

《みよし市手続きナビ》



作成課【経営企画部 デジタル戦略課】

事務事業番号

730206

ICT推進事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 電算費			
小事業名		電算システム管理運用事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
186,402 千円		187,664 千円		99.3 %		3,039 円 一般財源 2,945 円		203,303 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	5,704千円	39千円	0千円	0千円	0千円	0千円		180,659千円

1 事業内容

(1) 事務の効率化・正確化を図るため、基幹系システム間の各種データ連携を仮想基盤で行いました。

総合福祉システムについて、児童手当の拡充に対応するためのシステム改修及びみよし未来18応援金(ハピハピ18)を適正に支給するためのシステム改修を行いました。

Windows10のサポート期限を迎える令和7年10月までに職員用パソコンを計画的に更新するため、また行政のデジタル化を進めるため、小型パソコン及びモニター各100台を購入しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	プリンタトナー等	6,094,229円
委託料	住民記録戸籍統合システム等保守業務委託	7,260,000円
	税総合システム保守業務委託	35,490,840円
	番号連携サーバシステム保守業務委託	4,976,400円
	総合福祉システム保守業務委託	6,744,474円
	総合福祉システム改修(児童手当法改正対応)業務委託	5,665,000円
	総合福祉システム改修(みよし未来18応援金(ハピハピ18)支給対応)業務委託	1,980,000円
	健康管理システム保守業務委託	6,048,900円
	コンビニ交付・窓受システム保守業務委託	3,537,600円
	選挙システム保守業務委託	1,089,000円
	庁内認証システム保守業務委託	1,742,950円
賃借料	住民記録戸籍統合システム、税総合システム等賃借料	70,350,972円
備品購入費	小型パソコン(100台)、モニター(100台)	18,007,000円

2 事業の成果

総合福祉システムの改修業務を行ったことにより、法令改正に対応し、支給対象者に適正に支給することができました。また、市独自のハピハピ18応援金受給者に対しても適正に支給することができました。

小型パソコン(14型、1kg以下)、大型モニターを設置したことにより、デジタル化推進に向けた準備、ペーパーレス化への意識醸成を行うことができました。

作成課【経営企画部 デジタル戦略課】

事務事業番号

810130

電算システム管理運用事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	12 契約費	
小事業名		契約事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,925 千円		3,237 千円		90.4 %	48 円	一般財源 48 円		3,063 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,925千円

1 事業内容

(1) 市が発注する工事、業務委託、物品購入等に関する契約締結事務を実施しました。

《契約執行状況》

区 分	件 数
工事(設計金額が130万円を超えるもの)	61件
業務委託(設計金額が50万円を超えるもの)	260件
物品購入(設計金額が80万円を超える備品又は消耗品)	68件
物品購入(設計金額が80万円以下の備品)	43件
物品借入(設計金額が40万円を超えるもの)	52件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	公契約審議会委員報酬(6人)	110,000円
負担金	あいち電子調達共同システム(CALS/EC)負担金 [交付先]あいち電子自治体推進協議会	1,622,000円
	あいち電子調達共同システム(物品等)負担金 [交付先]あいち電子自治体推進協議会	1,143,000円

2 事業の成果

各課から依頼を受けた入札及び契約案件について、競争入札に係る資格を始めとした契約手続きに関し必要な審議を適切に行うことで、公平かつ公正で透明性の高い入札契約事務を執行することができました。

電子入札及び入札参加資格審査を行うことを目的に愛知県及び県内市町村で共同運用している「あいち電子調達共同システム」の利用に加え、令和6年12月から新たに「電子契約システム」を導入し、入札参加者の利便性の向上と入札契約事務の効率化を図りました。

また、公契約に係る業務に従事する労働者のより良い労働環境と、事業者の健全で安定した経営環境を確保するため、労働報酬下限額及び公契約の実施状況について、公契約審議会において慎重に審議を行い、公契約の一層の推進に努めました。

作成課【総務部 総務課】	事務事業番号	810131
--------------	--------	--------

契約事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	13 交通防犯対策費	
小事業名		交通安全意識向上事業						
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう						
		交通安全						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,381 千円		2,765 千円		86.1 %	39 円	一般財源 39 円		2,637 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,381千円

1 事業内容

(1) 交通安全の意識高揚を図るため、春・秋の全国交通安全運動及び夏・年末の交通安全県民運動を通じて、市内の主要交差点や通学路において立哨活動を実施するとともに、みよし商工会運輸分科会による啓発活動、交通安全啓発資材の配布や市民向けに安全なまちづくりだよりの発行をしました。

また、市内の幼稚園児、保育園児、小中学生及び高齢者に対し交通安全教室を開催したほか、新規採用職員等に対し安全運転講習を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
消耗品費	交通安全啓発資材	1,443,475円
負担金	新規採用職員等向け安全運転講習 [交付先](一社)愛知県トラック協会	54,500円
	豊田みよし交通安全協会負担金 [交付先]豊田みよし交通安全協会	614,030円

2 事業の成果

春・夏・秋・年末の交通安全運動への市民の参加、みよし商工会運輸分科会による大型トラックでの啓発を通じ、多くの市民に交通安全の意識啓発をすることができました。

市内保育園、幼稚園、小学校及び中学校での交通安全教室において、園児・児童及び生徒に交通ルールを守ることの大切さを伝えることができました。

また、新規採用職員等に対し安全運転講習を実施することで、市民の模範となる様、公務中をはじめ、日頃からの安全運転の意識付けを行うことができました。

《交通安全教室(於:一般社団法人愛知県トラック協会 中部トラック総合研修センター)》

児童交通安全教室(令和6年5月8日)

シルバー交通安全教室(令和7年2月10日)



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

320101

交通安全意識向上事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	13 交通防犯対策費	
小事業名		交通安全環境確保事業						
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう						
		交通安全						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
18,445 千円		19,919 千円		92.6 %	301 円	一般財源 298 円		21,209 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	186千円	0千円	0千円	0千円	0千円		18,259千円

1 事業内容

(1) 交通委員による、主要交差点などでの交通安全指導、交通安全推進員による、児童の登下校時の交通安全指導及び街頭での啓発活動を実施しました。

また、市所管道路等の交通安全対策を実施し、交通安全のための環境づくりを実施しました。

そのほか、市民のヘルメット購入費に対し補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	交通委員活動報償費(12人)	705,000円
工事請負費	三好丘あおば横断歩道設置対策工事(週休2日)(市道三好丘伊保線)	7,968,400円
	三好丘交番横断歩道設置対策工事(週休2日)(市道三好丘線)	2,407,900円
	黒笹横断歩道設置対策工事(週休2日)(市道黒笹自転車歩行者専用道路1号線ほか1路線)	2,363,900円
	交通安全対策工事(市道三好ヶ丘駒場線)	2,394,700円
補助金	自転車乗車用ヘルメット購入費補助金 [交付先]個人(406件)	790,200円

2 事業の成果

交通委員、交通安全推進員による児童への交通安全指導、愛知県公安委員会による横断歩道設置に合わせた安全対策措置などの交通安全対策工事のほか、自転車乗車用ヘルメット購入費への補助金を交付することで、ソフト面とハード面の両方において、市民の交通安全環境を確保することができました。

《三好丘あおば横断歩道設置対策工事》



《三好丘交番横断歩道設置対策工事》

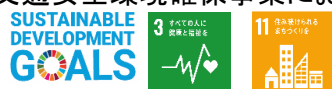


作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

320104

交通安全環境確保事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	13 交通防犯対策費	
小事業名		防犯推進事業						
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう						
		防犯						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
16,357 千円		16,778 千円		97.5 %	267 円	一般財源 250 円		26,949 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	1,000千円	0千円	0千円	0千円	0千円		15,357千円

1 事業内容

(1) 住民生活の安全を図るため、春・夏・秋・年末の安全なまちづくり県民運動を通じて、防犯啓発資材の配布や市民向けに安全なまちづくりだよりの発行をするとともに、防犯灯の設置・維持管理を行いました。

また、9行政区の防犯カメラ設置費用及び家庭用防犯カメラ設置費用、高齢者による特殊詐欺対策機器購入費用等に対する補助金の交付を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	防犯啓発資材	160,241円
修繕費	防犯灯修繕費	518,100円
使用料	三好ヶ丘駅・黒笹駅防犯カメラ使用料(録画・保守)	761,028円
工事請負費	防犯灯設置・移設費	1,220,890円
負担金	豊田みよし防犯協会連合会負担金 [交付先]豊田みよし防犯協会連合会	859,642円
補助金	防犯カメラ設置費補助金(9行政区) [交付先]西一色、福谷、東山、中島、平池、上ヶ池、三好丘緑、三好丘旭、三好丘あおば行政区	4,421,000円
	家庭用防犯カメラ設置費補助金 [交付先]個人(84件)	8,000,000円
	特殊詐欺対策機器購入等補助金 [交付先]個人(44件)	280,000円

2 事業の成果

春・夏・秋・年末の安全なまちづくり県民運動を通じた防犯啓発資材の配布により、犯罪のない安全なまちづくりを啓発することができました。

また、防犯灯の設置及び維持管理や行政区の防犯カメラ設置費用、家庭用防犯カメラの設置費用に対する補助金の交付、三好ヶ丘駅及び黒笹駅駐輪場の防犯カメラの管理を行い、地域の防犯体制を強化することができました。

そのほか、高齢者向けに特殊詐欺対策機器の設置費等に対する補助金を交付することで、全国的に増加している特殊詐欺による被害発生を抑止を図るなど、市民が安全安心な生活を送る環境整備を進めることができました。

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	320201
----------------	--------	--------

防犯推進事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	13 交通防犯対策費	
小事業名		安心ステーション管理運営事業						
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう						
		防犯						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
42 千円		49 千円		85.7 %	1 円	一般財源 1 円		35 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		42千円

1 事業内容

(1) 安全で安心なまちづくりのため、安心ステーションを設置し、安全指導員による交通安全及び防犯のパトロール業務、啓発業務、相談業務を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	活動用消耗品費	29,085円
賃借料	土地賃借料	13,406円

2 事業の成果

交通安全パトロール及び防犯パトロールをはじめ、交通安全及び防犯に関する広報、啓発及び相談対応を行いました。また、交通安全教室及び防犯講習会を開催し、交通安全及び防犯の向上に努めることができました。

《見守り下校(黒笹小学校)》



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

320202

安心ステーション管理運営事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	13 交通防犯対策費	
小事業名		安全なまちづくり活動推進事業						
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう						
		防犯						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
3,689 千円		3,878 千円		95.1 %	60 円	一般財源 60 円		3,695 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,689千円

1 事業内容

(1) 安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、安全なまちづくり推進協議会による防犯活動や交通安全活動、自主防犯パトロール隊活動の支援を行いました。

また、安全なまちづくり推進大会及び安全安心大作戦を開催しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	安全安心大作戦啓発品	191,411円
使用料	推進大会会場使用料	63,420円
補助金	安全なまちづくり推進協議会補助金 [交付先]安全なまちづくり推進協議会	3,301,960円

2 事業の成果

安全なまちづくり推進協議会の各活動の支援等を行うことで、市民の防犯・交通安全意識を向上させることができ、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進することができました。

《協議会事業実績》

・自主防犯パトロール隊活動事業(地区自主防犯パトロール活動への支援)

青色回転灯の貸出、防犯啓発のぼり、門扉用パネル、防犯ベスト・キャップの配布等

・安全なまちづくり推進大会の開催

・安全安心大作戦での啓発

・園児・児童・生徒の交通安全教室の開催

・歩行者保護モデルカー協力事業所への資材の配布

・防犯対策研修会の実施

《安全なまちづくり推進大会(令和6年6月9日)》

於:カネヨシプレイス小ホール



《年末特別警戒出発式(令和6年12月17日)》

於:みよし市役所



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

320203

安全なまちづくり活動推進事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	14 会計管理費	
小事業名		会計事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
25,344 千円		28,212 千円		89.8 %	413 円	一般財源 411 円		24,710 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	129千円	0千円	0千円	0千円	0千円		25,215千円

1 事業内容

(1) 公金の適正な管理及び執行をするため、歳入については、市税等の歳入データを本市の財務会計システムに取り込むことにより、公金の収納状況を管理しました。歳出については、議会において議決された予算の執行に際し、所管課の作成する支払調書の審査を行い、指定金融機関を通して債権者に対し、支払処理を行いました。

また、各種基金の管理運用、報酬等の支払いに伴う源泉徴収事務、市役所会計課窓口における愛知県収入証紙の販売を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
手数料	指定金融機関派出業務手数料	3,867,600円
	振込手数料(44,057件)	3,004,687円
	口座振替伝送処理サービス登録料	330,000円
委託料	歳入事務電算処理業務委託	15,121,673円
使用料	口座振替伝送処理回線使用料	2,161,500円

2 事業の成果

市役所内に指定金融機関派出所を設けることにより、窓口での市税等の収納事務や支払事務を迅速かつ円滑に行うことができました。

市税等の口座振替データの処理業務、歳入にかかる電子データを作成する歳入事務電算処理業務(領収済通知書等の読み取りパンチ入力)を、指定金融機関である岡崎信用金庫に委託することにより、効率的に歳入事務を行うことができました。

口座振替における金融機関との伝送に使用される「AnserDATAPORT」方式の口座振替伝送処理サービス登録料及び回線使用料を執行しました。

また、内国為替制度創設に伴い、従来無料であった公金支出にかかる振込手数料が令和6年10月1日公金支払分から1件あたり62円(税抜き)となったため、振込手数料を執行しました。

作成課【会計課】	事務事業番号	810132
----------	--------	--------

会計事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費				
小事業名		カリヨンハウス管理運営事業							
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう							
		生涯学習							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
23,576 千円		25,085 千円		94.0 %		384 円		一般財源 330 円 23,875 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	3,001千円	0千円	306千円		20,269千円	

1 事業内容

(1) カリヨンハウスの管理運営に取り組みました。また、にぎわいプラザの貸館業務を行いました。

《利用状況》

区 分	利用件数	利用人数
多目的室1	505件	7,640人
多目的室2	534件	7,978人
音楽室	712件	2,760人
イベント広場	69件	5,771人
合 計	1,820件	24,149人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	5,264,897円
修繕費	トイレ配管詰り抜き修繕、吊り看板補修、空調設備修理、排煙オペレーター修繕、消防シャッター修繕、駐車場区画線設置ほか	1,181,730円
委託料	カリヨンハウス施設総合維持管理業務委託	3,740,000円
	にぎわいプラザ窓口受付等管理業務委託	8,911,100円
	カリヨンハウス日常清掃業務委託	3,535,400円

2 事業の成果

施設の運営や維持管理を行い、市民又は団体などの活動の場として、にぎわいプラザは多くの方に利用されました。

《カリヨンハウス外観》



作成課【市民経済部 市民情報サービスセンター】	事務事業番号	130102
-------------------------	--------	--------

カリヨンハウス管理運営事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	15 地域振興費	
小事業名		明知下ふるさとふれあい広場管理事業						
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう						
		地域活力						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
279 千円		329 千円		84.8 %	5 円	一般財源 5 円		279 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		279千円

1 事業内容

(1) 明知下ふるさとふれあい広場は、みよし市明知下ふるさとふれあい広場設置条例第3条の規定に基づき、維持管理を指定管理により行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	明知下ふるさとふれあい広場指定管理料	279,000円

2 事業の成果

みよし市明知下ふるさとふれあい広場設置条例第3条の規定に基づき、維持管理を指定管理により行いました。

朝はゲートボール、午後はこどもの遊び場所として、また随時行政区主催行事の開催場所として利用されました。

《明知下ふるさとふれあい広場現場写真》



作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420303
----------------	--------	--------

明知下ふるさとふれあい広場管理事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	15 地域振興費	
小事業名		行政区活動事業						
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう						
		地域活力						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
110,288 千円		111,705 千円		98.7 %	1,798 円	一般財源	1,757 円	107,204 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	1千円	0千円	2,500千円		107,787千円

1 事業内容

(1) 行政区の運営及び地域の活性化を推進することを目的とする行政区一括交付金や、行政区の運営及び環境整備を推進することを目的として実施する行政区活動事業補助金、区長研修などの区長協議会独自の活動を支援する区長協議会補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	区長謝礼(25人)	21,226,800円
保険料	自治会活動保険料	1,798,810円
補助金	行政区活動事業補助金	22,094,000円
	事務員設置事業[交付先]22行政区	15,671,400円
	備品整備事業[交付先]福田、明知上	399,000円
	冷暖房設備整備事業[交付先]高嶺、平池	1,574,000円
	多目的広場整備事業[交付先]黒笹	4,198,500円
	行政区拠点施設整備事業[交付先]ひばりヶ丘	52,300円
	放送設備整備事業[交付先]打越	198,800円
	区長協議会補助金[交付先]区長協議会	675,236円
交付金	行政区一括交付金[交付先]25行政区	61,519,600円
助成金	一般コミュニティ助成事業助成金[交付先]あみだ堂	2,500,000円

2 事業の成果

行政区が企画運営する各種事業に対して補助や支援を行うことで、行政区の運営、地域の活性化及び環境整備が推進されました。また、地域づくりやまちづくりの取組を視察する区長研修や友好都市木曽町を訪問する区長交流会を開催し、協働によるまちづくりに活かすことができました。

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420304
----------------	--------	--------

行政区活動事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	15 地域振興費	
小事業名		市民憲章推進事務						
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう						
		地域活力						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
123 千円		145 千円		84.8 %	2 円	一般財源 2 円		131 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		123千円

1 事業内容

(1) 三好町(当時)を「生きがいのある町」にするため、住民生活の基本を5つの目標として成文化した三好町民憲章(昭和50年3月策定)をみよし市民憲章として受け継ぎ、広く市民に啓発するための事業を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報償費	市民憲章推進会議委員謝礼(9人)	63,000円
印刷製本費	市民憲章じゅうちょう(150部)	59,000円

2 事業の成果

令和6年9月に市民憲章推進会議を開催し、市民憲章の周知啓発に向けた意見交換を行いました。また、市内の小学校で実施されている放課後子ども教室にて、市民憲章についての紙芝居の読み聞かせや市民憲章を記載したじゅうちょうの配布を行い、市民憲章についての理解を促しました。

《市民憲章全文》

みよし市民憲章

わたしたちは、恵まれた自然と郷土を愛し、自らの手でここをいっそう生きがいのある住みよいまちにするために、この憲章を定めます。

1. あふれるばかりの緑と花を育て 川をきれいにし
うるおいのある美しいまちにしましょう
1. しあわせな家庭をつくり スポーツに親しみ
青少年の伸びるまちにしましょう
1. 教養をたかめ 知性をみがき かおり高い
文化のまちにしましょう
1. 誇りと創意をもって仕事に励み 調和のとれた
豊かなまちにしましょう
1. 進んできまりを守り 互いに信じあえる
明るいまちにしましょう

(昭和50年3月17日制定)

《読み聞かせの様子》



作成課【総務部 協働推進課】

事務事業番号

420305

市民憲章推進事務におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	15 地域振興費	
小事業名		コミュニティ広場管理運営事業						
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう						
		地域活力						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
26,256 千円		28,632 千円		91.7 %	428 円	一般財源 391 円		28,889 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	1,324千円	0千円	937千円		23,995千円

1 事業内容

(1) 各地区コミュニティ広場の円滑な施設の受付業務を実施するとともに、夜間照明用のメタルハライドランプ及び安定器の生産終了に伴い当面の在庫分を購入する等、適切な施設の維持管理に努めました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	照明用ランプ・安定器、グランドラインほか	2,131,685円
光熱水費	電気料、水道料	5,472,497円
修繕費	屋外照明灯修繕(三好・南部・天王・北部地区)、ネットフェンス修繕(天王地区)、キュービクル内開閉器修繕(南部地区)ほか	2,025,870円
委託料	電気保安管理業務委託	219,120円
	樹木剪定管理業務委託	1,526,580円
	トイレ清掃業務委託	61,600円
賃借料	コミュニティ広場賃借料	12,181,848円
工事請負費	南部地区コイントイマー取替工事	1,065,900円

2 事業の成果

テニスをはじめ、グラウンドゴルフ、野球等の利用を通して地域住民の連帯意識の向上を図るとともに、5地区のコミュニティ広場において、施設への定期的な巡回を行い、適切な維持管理を実施しました。

また、屋外照明灯修繕やコイントイマー取替工事を実施しました。

《利用状況》

コミュニティ広場	多目的広場		テニスコート	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
三好地区	91件	881人	354件	1,891人
北部地区	413件	6,317人	2,220件	11,132人
南部地区	160件	5,359人	582件	2,896人
西部地区	322件	4,210人	-	-
天王地区	282件	5,043人	-	-
合 計	1,268件	21,810人	3,156件	15,919人

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420306
----------------	--------	--------

コミュニティ広場管理運営事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	15 地域振興費	
小事業名		地区コミュニティ活動推進事業						
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう						
		地域活力						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
3,051 千円		3,052 千円		99.9 %	50 円	一般財源 50 円		3,051 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,051千円

1 事業内容

(1) コミュニティ活動を通じて地域間及び世代間の交流を深め、地域住民の連帯意識の醸成を図り、豊かな地域社会を築くため、各地区で取り組まれる地区コミュニティ活動を支援しました。

《主な活動状況》

地区名	活動内容
三好地区	納涼ふれあいフェスティバル、花壇整備、コミュニティだより発行、健康ウォーク、防災訓練(中止)、防災用備蓄品の購入
北部地区	稲作体験学習、ゲートボール大会、料理教室、グラウンドゴルフ大会、芸能大会、ボッチャ大会、防災訓練(中止)、防災用備蓄品の購入、コミュニティだより発行
南部地区	グラウンドゴルフ大会、スポーツ遊戯大会、文化教養活動、成年後見早わかり勉強会、防災訓練(中止)、防災用備蓄品の購入、コミュニティだより発行
天王地区	天王コミュニティ夏祭り、防災訓練(中止)、防災用備蓄品の購入、コミュニティだより発行
西部地区	文化研修会、子ども球技大会、グラウンドゴルフ大会、文化講習会、ソフトバレーボール大会、インディアカ大会、防災訓練
三好丘地区	スタンプラリー、駅前イルミネーション、防災訓練、安否確認訓練、防災用備蓄品の購入
緑丘地区	コミュニティニュース発行、防犯セミナー、もち米づくり、防災訓練、安否確認訓練、防災用備蓄品の購入
黒笹地区	黒笹コミュニティまつり・ソフトボール大会、コミュニティだより発行、防災訓練(中止)、防災用備蓄品の購入

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
交付金	地区コミュニティ推進協議会一括交付金 [交付先]8地区コミュニティ推進協議会	3,050,000円

2 事業の成果

各地区コミュニティ推進協議会において、開催内容を工夫し、スポーツ・環境活動等のコミュニティ活動推進事業や自主防災事業を多くの参加者のもと開催され、地域間及び世代間の交流を深めることができました。

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420307
----------------	--------	--------

地区コミュニティ活動推進事業におけるSDGsの取組



款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費						
小事業名		地区拠点施設整備事業(継続費通次繰越を含む)									
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう									
		地域活力									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
1,675,514 千円		2,455,214 千円		68.2 %		27,297 円		一般財源 2,871 円		184,924 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	400,000千円	0千円	0千円	1,104,273千円		171,241千円			

1 事業内容

【拡充】

(1)「みよし市地区拠点施設整備基本構想」に基づき、令和5年10月に建設工事請負契約を締結し、令和5年11月から工事を実施しました。令和7年3月に施設等の引渡しを予定していましたが、同年3月に入ってから天候不順により、外構工事、仮設事務所の撤去等について工期内での施工ができなくなったため、工事期間を4月まで延長しましたが、予定どおり令和7年10月開館に向け準備を進めています。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
手数料	みなよし地区拠点施設建設工事監理業務委託に関する建築物エネルギー消費性能適合性判等手数料	121,000円
委託料	みなよし地区拠点施設建設工事監理業務委託	23,090,000円
	みなよし地区拠点施設建設工事監理業務委託【継続費】	2,140,000円
工事請負費	みなよし地区拠点施設建設工事	1,536,830,000円
	みなよし地区拠点施設建設工事【継続費】	112,090,000円

2 事業の成果

令和5年11月から工事を実施し、令和6年には建設本体及び屋外附属設備の工事を終え、令和7年3月から敷地内の外構工事(各種舗装、駐車場など)及び仮設事務所の撤去工事等の復旧工事を行い期間内に工事を完了する予定でした。

しかし、3月に想定を超える雨が続いたため、外構工事及び仮設事務所の撤去工事に遅れが生じ、工事完了が4月までずれ込むことになりました。

契約により支出負担行為はしていたものの、工事を年度内に完了することが出来なかったため、避け難い事故のために年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越して使用する「事故繰越し」による予算の繰越しを行いました。

《建設概要》

- (1) 建設場所 みよし市明知町下細口地内(明越会館南西の隣接地)
- (2) 構造・規模 鉄骨造・平屋建て
- (3) 床面積 3,293.08㎡(建物部分2,985.00㎡ 庇部分308.08㎡)

作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420309
----------------	--------	--------

地区拠点施設整備事業(継続費通次繰越を含む)におけるSDGsの取組



款	02 総務費		項	01 総務管理費		目	15 地域振興費	
小事業名		おかよし交流センター管理運営事業						
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう						
		地域活力						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
16,648 千円		17,167 千円		97.0 %	271 円	一般財源 204 円		16,539 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	3,841千円	0千円	294千円		12,513千円

1 事業内容

(1) 「おかよし交流センター」における施設の利用受付をはじめ、建設設備等の維持管理を総合維持管理により実施し、利用者に安全かつ快適に利用してもらうよう、施設の適切な管理運営を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	3,265,572円
修繕費	ネットワークレコーダー修繕	174,900円
委託料	おかよし交流センター総合維持管理業務委託	4,966,500円
	おかよし交流センター日常清掃業務委託	4,208,600円
備品購入費	新紙幣対応券売機(1台)	880,000円

2 事業の成果

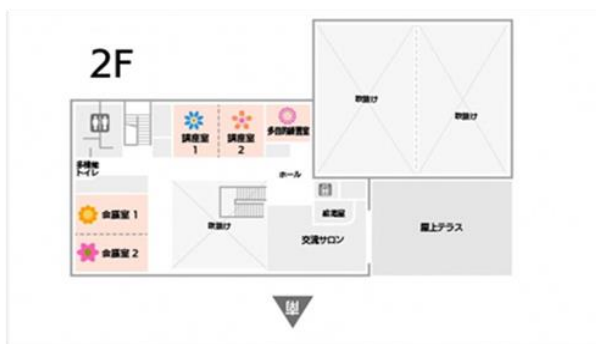
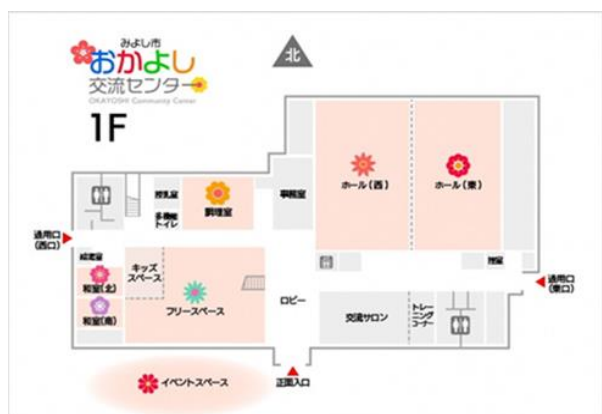
施設の運営や維持管理をすることで、住民が自ら行う地域づくりを支援するおかよし地域の拠点としての役割を果たすことができました。

また、衆議院議員総選挙の期日前投票所とするなど、市の臨時的な会場としても活用しました。

さらに券売機を設置したことで、当日利用者が券売機で利用料を納付することができるようになり、利用者がより快適に施設を利用することができるようになりました。

《利用実績》

利用者数	開館日数	1日平均利用者
45,319人	305日	149人



作成課【総務部 協働推進課】	事務事業番号	420311
----------------	--------	--------

おかよし交流センター管理運営事業におけるSDGsの取組

